



No.7 2000年 10月17日

国立天文台VERA推進室発行
<http://veraserver.mtk.nao.ac.jp>

観測局の基礎工事進む

VERA観測局のうち入来局と水沢局では、基礎工事が最終局面を迎えています。入来局では10月6日に基礎工事の最大の山場である基礎全体の生コン打設が行われ、朝から昼過ぎまでに、2台のポンプ車と40台を超える生コン車が動員されて作業が進められました。この後、10月中旬にAZベアリングが載る中央部の取り付け台が設けられ、養生期間をおいた後、11月初旬からいよいよ望遠鏡本体の組み上げ作業に入ります。

また、水沢局でもほぼ同様なペースで基礎工事が進んでいる他、8月末からは小笠原局の建設も始まっていて、VERAの3つ観測局で並行して基礎工事が進められています。



入来局（鹿児島大学入来牧場）の基礎工事現場。
コンクリート打設が終わって間もない状態。



水沢局（国立天文台水沢観測センター）の様子。
入来局とほぼ同様な状態にある。奥には観測棟
工事現場も見える。